

現行の後期高齢者医療被保険者証は新たに発行されなくなります



令和6年12月2日で現行の被保険者証は廃止され、マイナ保険証(保険証利用登録がされたマイナンバーカード)を基本とする仕組みに移行します。令和6年12月2日以降、新たに被保険者になる人や資格情報に変更がある人、紛失等により再発行をする場合には、被保険者証の代わりに「資格確認書」を交付します。

■有効期限が令和7年7月31日までの被保険者証(ピンク色)をお持ちの人

被保険者証(ピンク色)の記載内容に変更がない限り、引き続き有効期限まで医療機関等で使用できます。被保険者証廃止に伴う資格確認書の交付はありません。

■令和6年12月2日以降に75歳年齢到達等で新たに被保険者になる人

全員に資格確認書を交付します(令和7年7月までの暫定的な運用になります)。

■資格確認書とは?

- 従来の被保険者証の代わりになるもので、医療機関等の窓口で提示することで従来の被保険者証と同じように受診できます。
- 被保険者証と同一のはがきサイズです。
- 資格確認書は本人の申請によらず交付します。

○被保険者証廃止後に、従来の被保険者証の記載内容に変更が生じたり、被保険者証を紛失した場合は、資格確認書を交付します(紛失により交付を受ける場合は申請が必要です)。

後期高齢者医療資格確認書	
有効期限	令和7年7月31日
交付年月日	令和6年12月2日
被保険者番号	12345678
住所	福島市広城一丁目〇番地
氏名	広城 太郎 男
生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
資格取得年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
負担割合	〇割
長期入院	〇〇年〇〇月〇〇日
特定疾病区分	
保険者番号並びに保険者の名称及び印	3 9 0 7 0 0 0 0 0 0 福島県後期高齢者医療広域連合 印

マイナ保険証を利用しましょう!



マイナ保険証とは「保険証利用を申し込んだマイナンバーカード」のことです。マイナ保険証はいろいろなメリットがありますので、ぜひご確認ください!

■マイナ保険証のメリット

- ・本人の同意により、初めての医療機関等や救急現場でも、健診情報や過去に処方された薬剤情報が医師等に共有されるので、より適切な医療が受けられるようになります。
- ・医療費が高額になる場合でも、申請なしで限度額を超える支払いが不要になります。
- ・引越しをしても切り替え不要で保険証として使えます。

■利用の申し込み方法

医療機関や薬局等の受付にあるカードリーダー、セブン銀行ATM、市町村の窓口、マイナポータルでお申し込みできます。

■マイナンバー総合フリーダイヤル

☎ 0120 (95) 0178 (無料)
受付時間(年末年始を除く)
平日 9:30 ~ 20:00
土日祝 9:30 ~ 17:30

【問い合わせ先】 町民生活課 国保年金係 ☎ (62) 2114

風しんの抗体、持っていますか?

大人も子どもも気をつけたい感染症「風しん」

風しんってどんな病気?

風しん(三日はしか)は、風しんウイルスによって起こる感染症で、飛沫感染や接触感染によって広まります。子どもは発熱や発疹、首や耳の後ろのリンパ節が腫れ、数日で治ることがほとんどですが、まれに高熱や脳炎になって入院することもあります。大人が発症すると、高熱・発疹の長期化、関節痛など重症化することもあります。ご自身やご家族、周囲の方たちへ感染させないためにも、抗体検査や予防接種の機会がある方は積極的に受けましょう。

妊娠中は特に注意! 先天性風しん症候群(CRS)

先天性風しん症候群(CRS)とは、免疫力が低い妊婦が妊娠初期に風しんに感染し、胎児が風しんウイルスに感染することによって、生まれてくる赤ちゃんに心疾患や難聴などの障害を起こす病気の総称です。



※妊娠を希望する女性やその配偶者等に対し、抗体検査や予防接種の費用を助成している場合もあります。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当課へご確認ください。

今年度限り 45歳~62歳の男性の方へ 抗体検査を受けましょう!

1962年4月2日~1979年4月1日生まれの男性は、過去に定期予防接種の機会がなかったため風しんにかかったことがない方は免疫を持っていない可能性が高いため、風しんにかかりやすく更に周囲に感染を広げてしまう恐れがあります。対象の年代の男性には、お住まいの市町村から原則無料で風しんの抗体検査と予防接種が受けられるクーポン券が届いています。職場等の健康診断と一緒に受けられる場合もあるので、積極的にご利用ください。

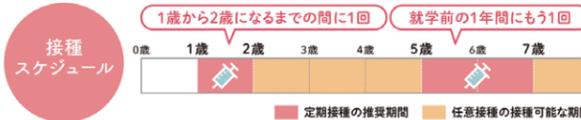
詳しくはこちら



お子さんの予防接種は大切です! 定期予防接種は2回。忘れずに

予防接種を受けることが最も有効な予防法です。個人の感染予防だけでなく、地域全体の感染予防のためにとっても大切なことです。みんなで定期の予防接種を受けましょう。

定期接種の対象者 第1期:1歳児、第2期:小学校入学前1年間の幼児



1歳の誕生日プレゼントに麻しん・風しんワクチンを

入学祝いのプレゼントに麻しん・風しんワクチンを



私と風しん 公益財団法人星総合病院 小児科 増山 郁 先生

1980年生まれ私にとって、最初の病気の記憶が風しんです。保育園の中で風しんが流行した記憶もあるので、40年ほど前は子どもの感染症だった訳です。小児科医になった20年前は、2006年から風しんワクチンが、1歳児と小学校入学前1年間の幼児を対象とした2回接種に変更したところで、小児風しんの患者を診察する機会なく過ごしました。

しかし、2012年から2013年にかけて、風しんが大流行した際に、全国で多くの先天性風しん症候群(CRS)の子どもが生まれました。私が担当した子は難聴と重度の発達遅滞のため、今も療育を受けています。

風しんは今や子どもだけの感染症ではありません。お子様は生後1歳からの決まったスケジュールでワクチンを接種し、大人の方も積極的にワクチンを接種して、社会全体で風しんを予防しましょう。

■問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係 ☎ (62) 2115